

平成19年度 文部科学省・筑波大学国際教育協カシンポ
ジウム「開発途上国における派遣現職教員の活躍」
2008.1.5.

筑波大学附属小学校を拠点 とした派遣現職教員支援



筑波大学附属小学校
鎌田和宏

平成18年度の事業

- 支援ニーズの内容把握
 - 派遣教員報告書の分析(153人)
- 派遣中の相談ネットの構築に関する試行
 - メールリンク・国際附属小学校
- 派遣後の援助ニーズ情報の収集
- 算数科・音楽科の授業DVD
- 広報活動

授業実践DVD

- Division by 2-digit Numbers
- 4年 算数 2けたでわるわり算
- 田中博史氏(筑波大学附属小学校)
- Play with Music
- 1年 音楽 音あそび
- 熊木真見子氏(筑波大学附属小学校)

平成19年度の事業

- 派遣後の援助ニーズ情報の収集
 - 帰国隊員への聞き取り調査
 - 派遣国での経験を活用した活動事例収集
- ワークショップの開催
 - 6月・10月・2月
- 帰国隊員実践事例集の作成
- →(仮称)『国際教育協力ハンドブック』

6月のワークショップ

- 山本良和氏（筑波大学附属小学校）
- 「エルサルバドル他中南米への算数支援から」
- 小澤明子氏（神奈川県相模原市立上溝小学校）
 - 「音楽科を中心とした協力」
- 吉村智美氏（筑波大学CRICED）
 - 「中南米派遣経験から」



10月のワークショップ

- 西村真由子氏（JICA駒ヶ根）
 - 長野県教員等ネットワークの活動とJICA駒ヶ根との連携
- 西澤浩氏（長野県中条村立中条小学校）
 - JICA駒ヶ根との連携による国際理解教育
- 中山晴美氏（小諸市立美南小学校）
 - カンボジア派遣を活かした実践
- 駒村英明氏（長野県塩尻志学館高等学校）
 - エクアドル派遣経験を活かした環境教育



um
|
o
|
W
|
ch



o
x
o

2月のワークショップ

- 2008年2月15日
- 帰国隊員先生の経験を生かした授業づくり
 - 小澤明子氏・鎌田和宏による公開授業
- 授業研究会とワークショップ
 - 講師 中山京子氏(ノートルダム女子大学)

国際教育協力ハンドブック

1. 現地に赴く前に～帰国後の活動を展望して～
 1. 帰国隊員のアンケート調査結果から
 2. 国際教育協力の経験から
2. 現地での活動～帰国後の活動も視野に入れて～
 1. 帰国隊員のアンケート調査から
 2. 現地での実践を豊かにするために～授業づくりのヒント～
 3. 帰国後の教育実践活動のための具体的な準備
3. 教育協力体験を活かした国際理解教育の実践

2月15日のワークショップ
にご参加ください